国際交流:学生の海外派遣成果の公表(2022年度)

(2023.3.31現在)

								(2023.3.31現在)
担当部署	プログラム名	主な留学先	派遣期間 (2022年4月1日~ 2023年3月31日の期間 に派遣を開始)	派遣者数	派遣目的	教育研究活動内容 [派遣事業の内容]	評価方法	成果 [認定単位数]
国際センター	協定校派遣留学 (長期公費交換)	アメリカ	- 8~10ヶ月	11名	本学と学生交換・派遣協定を締結している大学へ2学期間派遣する。 本学のグローバル人材を育成するためのプログラムとなり、派遣先国の言語を 学ぶだけでなく、各自の専門分野に応じた専門科目を受講する。 留学により、海外の大学で専門知識を深く勉強し、異文化や異なる価値観に接 することにより、国際的な視野をもち、主体的に活躍できるようになることを 目的としている。	履修することで、高いレベルでの語学運用能力と多様な知識を身に付け、更に現地での様々な国際交流を通し、グローバルな視野を身に付ける。帰国後には、留学報告会にて自身の留学体験を報告し、また帰国報告書の作成を義務付けており、本学HPに掲載している。	験・実技・実習科目については1単位として換算し、本人の申請に基づき学部教授会が承認した科目に振り替える。科目内容が両校で一致す	1~44単位
		カナダ		2名				
		タイ		1名	本学と学生交換・派遣協定を締結している大学へ2学期間派遣する。 本学のグローバル人材を育成するためのプログラムとなり、派遣先大学において、英語とタイ語を学ぶだけでなく、各自の専門分野に応じた専門科目を受講する。 留学により、海外の大学で専門知識を深く勉強し、異文化や異なる価値観に接することにより、国際的な視野をもち、主体的に活躍できるようになることを目的としている。			
	協定校派遣留学 (中期公費交換・ 私費)	アメリカ	4ヶ月	24名	本学と学生交換・派遣協定を締結している大学へ1学期間派遣する。 本学のグローバル人材を育成するためのプログラムとなり、派遣先国の言語を 学ぶだけでなく、各自の専門分野に応じた専門科目を受講する。 留学により、海外の大学で専門知識を深く勉強し、異文化や異なる価値観に接 することにより、国際的な視野をもち、主体的に活躍できるようになることを 目的としている。			1~22単位
		カナダ		10名				
		韓国		4名	本学と学生交換・派遣協定を締結している大学へ1学期間派遣する。 本学のグローバル人材を育成するためのプログラムとなり、派遣先大学において、派遣先国の言語を学ぶだけでなく、各自の専門分野に応じた専門科目を受講する。 留学により、海外の大学で専門知識を深く勉強し、異文化や異なる価値観に接することにより、国際的な視野をもち、主体的に活躍できるようになることを目的としている。			
	春季短期留学	留学 (タイ、フィリピ ン)	3週間~8週間	18名	本学協定校を中心とした現地教育機関にて、派遣地域の語学(英語)を学ぶと 共にその国の文化を体験することを目的としている。短期間の留学経験によっ て、関心の幅を広げ、自身の成長の機会へと繋げて行くことが期待される。	派遣地域での語学学習と共にその地の文化を体験する。参加者の語学レベルに応じクラス編成を行う。		2~6単位
	その他	NYインターンシッ プ	3週間~8週間	4名	長期公費交換留学派遣者が留学終了後、アメリカニューヨークに渡り、留学で培った語学力をビジネスの世界で実践的に使用する。日本のトップ企業をはじめ、世界の巨大企業が数多く進出し、ダイナミックに変化を続ける都市ニューヨークで、国際ビジネスを肌で感じ学ぶと共に、世界中の文化・社会・生活に触れる。	ケティング会社、アパレルショップ、商社、出		2~4単位